

新庁舎建設特別委員会の概要（第4回）

- 1 日 時 平成31年2月26日（火） 11時40分～12時37分
- 2 場 所 第1議会委員会室
- 3 出 席 全委員
- 4 内 容
 - 1 美濃加茂市未来のまちづくり委員会の中間答申について
 - 2 新庁舎候補地の審議について
 - 3 その他

- 未来のまちづくり委員会から市長への中間答申の内容について、都市計画課及び施設経営課から説明があった。
- 市長から特別委員会宛てに「新庁舎の整備地を美濃太田駅周辺とすること」について審議依頼があった。

【委員会で出た主な意見】

- 中間答申では、美濃太田駅周辺の市有地が約 5,300 m²となっているが、これは1カ所ではない。
 - 優先地域として、現実的に可能な面積、手法等を議論していく。
- 中間答申では、市有地が足りなければ、民有地や民間ビルを借りることについて言及している。これは答申として、そぐわないのでは？
 - 4月以降、未来のまちづくり委員会で議論していく。
- 前平の市有地が県から返還されるのが平成36年度以降との説明があったが、その時期に合わせて考えていく方法もあるのでは。
- 4月から未来のまちづくり委員会において、整備手法などの議論が始まることから3月中に特別委員会としての意見をまとめるべきである。
- 新庁舎による「まち」のイメージができてないからではないと判断が難しい。
- 最終的には「市役所の位置を定める条例」の改正のときに議決が必要だが、まずは候補地として決めていくべきである。

【まとめ】

- 次回も引き続き新庁舎候補地の審議をしていくことを確認し委員会を閉会した。